

請負についての入札公告

国立大学法人大阪大学において、次のとおり一般競争入札に付します。

1. 調達内容

- (1) 件名 ハンタウイルス (HantaV) の Gn 抗原及び NP 抗原検査用イムノクロマトキットの研究開発及び試験等業務
- (2) 請負期限 令和9年3月31日
- (3) 請負場所 国立大学法人大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
- (4) 入札方法
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立大学法人大阪大学契約規則第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は、国立大学法人大阪大学の競争参加資格のいずれかにおいて、令和8年度に近畿地域の〔役務の提供等〕のA、B、C又はD等級に格付けされている者であること。

3. 競争執行の場所等

- (1) 契約条項を示す場所、国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得及び仕様書の交付場所並びに問合せ先
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-10
国立大学法人大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター 会計担当
電話 06-6879-4891
- (2) 国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得及び仕様書の交付方法
本公告の日から上記(1)の交付場所にて交付する。
- (3) 競争参加資格を証明する書類（上記(2)）及び入札書の受領期限並びに提出場所
令和8年7月30日 17時15分
（郵送する場合には受領期限までに必着のこと。）
国立大学法人大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター 会計担当
- (4) 開札の日時及び場所
令和8年7月31日 13時30分
国立大学法人大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
大阪大学・日本財団 感染症センター（6階608室）

4. その他

- (1) 入札保証金及び契約保証金 免除
ただし、落札者が契約を締結しないときは、違約金として落札金額の100分の5に相当する金額を本学に支払わなければならない。
- (2) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他国立大学法人大阪大学契約規則第22条第1項各号に掲げる入札書は無効とする。
- (3) 契約書作成の要否 要
- (4) 落札者の決定方法
本公告に示した請負を履行できると契約権限者が判断した入札者であって、国立大学法人大阪大学契約規則第14条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- (5) 入札書を直接提出する場合は封筒に入れ封印し、かつ、その封皮には氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「7月31日開札〔ハンタウイルス (HantaV) の Gn 抗原及び NP 抗原検査用イムノクロマトキットの研究開発及び試験等業務〕の入札書在中」と朱書きしなければならない。また、郵便又は宅配便（いずれも配達記録が残るものに限る。）により提出する場合は、二重封書とし、表封書に「7月31日開札〔ハンタウイルス (HantaV) の Gn 抗原及び NP 抗原検査用イムノクロマトキットの研究開発及び試験等業務〕の入札書在中」と朱書きし、中封書の封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を記載し、入札書の受領期限までに送付しなければならない。
- (6) 上記(4)の開札に立ち会わない競争加入者等については、再度入札を辞退したもののみなす。
- (7) その他詳細は、国立大学法人大阪大学が定めた「国立大学法人大阪大学競争入札加入者心得」による。

令和8年7月17日

国立大学法人大阪大学理事 尾崎 雅則 （公印省略）